



テキパキ通信

2008・H20年
3月3日号
No. 96

木下ひろし連絡先: 豊島区長崎3-16-6 TEL3554-4009 mail: kinosan@t.toshima.ne.jp 発行者: 公明党豊島区議団・東池袋1-18-1区役所内公明控室

木下広の第1回定例会一般質問

速報版

テーマ『うるおいと活気あふれる街としま』目指して



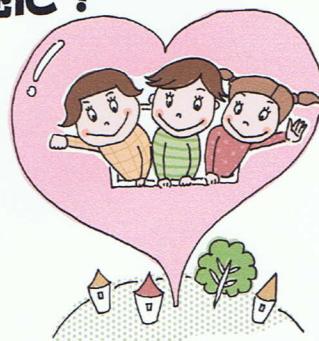
第一回区議会定例会で、木下広議員は一月十九日、一般質問しました。『うるおいと活気あふれる街としま目指して』と題して
 ①平成20年度予算案について
 ②都市再生と椎名町周辺の街づくりについて
 ③環境施策について
 ④トキワ荘の漫画文化発信について、質問しました。

一般質問の概要を速報版で、「報告します。
 *詳細は<http://toshima.ne.jp/~toskomei/gijiji2/kino2nen1tei0802.htm>」を覗くだや。

○「トキワ荘」のメモリーを旧長崎中跡地に！

ヨーロッパやアジアの大学で“マンガ学部・アニメ学部”が設置されるなど、マンガ・アニメ文化は世界的にも益々注目されている。

漫画文化の発祥の地南長崎の『トキワ荘』について、地元商店街や住民から記念碑建立の要望があり新年度予算にも計上されているが、更に、丁度、旧長崎中学校跡地の西部スポーツセンター整備が進められようとしている。同施設に『トキワ荘アーカイブ』など来街者の記憶に残る文化発信の取り組みを望む！



©NEW KOMEITO

○椎名町駅バリアフリー化と橋下広場、駐輪場整備

椎名町駅のバリアフリー化、駅周辺の違法駐輪対策は地元の悲願である。椎名橋下の広場、駐輪場整備について、北口、南口それぞれの地元住民の声をしっかりと聞いて、整備を進めるよう要望する。

西武線東長崎駅の整備は、国、都の補助金を利用し生まれ変わった。同様に池袋駅東西の都市再生事業は、国の地域再生の指定を受け、区の負担を少なく整備を急ぐべきであると質問しました。



木下ひろし区議会活動報告

第1回定例会木下広一般質問・速報

○環境政策について=環境都市元年

洞爺湖サミットが予定されている今年、高野区長は、「環境豊島元年」と位置付けて、CO₂削減、リサイクル豊島区を推進するとしている。

- CO₂排出量の削減義務化、排出量取引制度について
- 区全体のCO₂削減目標や企業の経済的な負担と支援策について
- 太陽エネルギー機器導入支援事業・生ゴミ発電について
- 更に「容器包装リサイクル・サーマルリサイクル」について

対応を質問しました。



○区財政の見通し、負債償還計画について



豊島区の債務は平成11年には約870億円あったが、この9年間で負債約300億円を返済し、貯金を約150億円積み上げることができた。更に、正規職員削減等の行政改革に努め、負債の返済と計画的な基金（貯金）の積み上げで、子ども達に安心してバトンタッチできるよう、効率的な財政運営を望む。

○区職員2,000名体制と人材活用

高野区長は行政改革の目標として、現在約2,600名いる区正規職員を4年後には約2,000名体制になると公言している。

自治体経営トップの区長の考えを幹部職員だけでなく、全ての職員に徹底することが必要である。区長の考えを職員が間違わずに区民に伝える事が重要である。人材を見つけ、人材を育てる、人材活用に更に取り組んで、職員と区民が協働して『文化と品格を誇れる価値あるまち』豊島区づくりに邁進すべき。



○池袋の都市再生事業について

地下鉄副都心線の6月開通により、新宿、渋谷、横浜等の都市競争が激しくなる。

魅力・賑わいのある池袋・としまをつくるために、国の都市再生事業の指定をうけるなど、池袋中心の都市再生に積極的に取り組んでいく必要がある。



【公明党無料法律相談のご案内】



*毎月第1、第3木曜日、14時から。区役所4F公明控室

公明控室TEL3981-1428 FAX3590-4628

木下E-Mail ; toskomei@a.toshima.ne.jp

木下公式HP ; <http://toshima.new-komei.net/kinosan/pc/>